

北中だより 1月号

自主・自律・自己実現

茨木市立北中学校

北中学校がめざす生徒像

豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒

2学期もあと一週間余りです。

25日から冬休みが始まります。年の瀬と言われるこの時期は、この1年間のおこないを振り返りながら、気持ちを新たにする時期ではないでしょうか。

この1年間の頑張りで、自分のどこが成長したのかを再度確認し、今後どのように自分を伸ばしていくかをゆっくりと考え、新しい1年に向けて抱負を持つためにも、年末年始は大切な時間です。慌ただしさもありますが、2週間という期間は計画的に使えば何かを成し遂げられる期間であると考えます。

12月7日(土)年末一斉清掃には多くの生徒のみなさんと本校教職員、そして保護者・地域の皆様も多数参加していただき、いっしょにお話ししながら校内や学校まわりの掃除ができ、またいっそうつながりが深めることができました。ありがとうございました。

保護者の皆様へ

師走も押し迫り年末が近づいてきました。保護者の皆様にとって今年はどうな年だったでしょうか。師走の風物詩である大根炊きがニュースで取り上げられたり、書店の店頭には来年のカレンダーが並んだりなど、今年を振り返りつつ新しい年を迎える準備が進んでいます。また、街中でもクリスマスツリーや「歳末・・・」とか「新年は・・・」などという言葉が目や耳に飛び込んできて、物事・時間の変わり目を感じてしまいます。



いよいよ冬休みが始まりますが、年末・新年を挟んでの冬休みというものは、今までの自分を省みてこれから進むべき道を模索しながら決定していくのに丁度よい場面かもしれません。また、「冬休み」「お正月」は家で対話を持てる絶好の機会ですから、是非ともお子さんとの会話を持っていただけをお願いいたします。

中学生の時期は社会に巣立つ準備期間であり、反抗期であり、家族の目を避けたがる時でもあります。ゆっくりと腰を落ち着けて、何か一緒にやりながらこの一年の成長を認め、新しい一年の抱負を確認して頂くようお願いいたします。そのことが絆を深め、お互いに成長できるきっかけになると思っております。

生徒のみなさんへ 冬休み「今かできない事はある。しかし、今すぐやらねばならない事もある・・・。」

- ◎ 自分を見つめ直して、より高い目標の実現を目指して決意を新たにしよう。
- ◎ 規則正しい生活を送り、有意義な冬休みにしよう。
- ◎ ゆっくり休養し、体調を整えよう。



自律した生活を送ろう

- ① 起床、就寝、食事などの基本的な生活習慣の面と学習読書趣味などの教養面から考えて自分に合った時間配分で計画表をつくり規則正しい生活を送ろう。
- ② 自分で自分の健康管理をしよう。特に、目、耳、鼻、歯などの治療が必要な人は、冬休み中に治しておこう。
- ③ 外出するときは、必ず家の人に「誰と、どこへ、何をしに、何時まで」を告げ、交通ルールを守り、安全には十分に気をつけ、公共のマナーをわきまえた行動をしよう。

自発的な学習をしよう

- ① 2学期までの学習を振り返り、不得意な教科や、おくれがちな教科に重点的に取り組んでみよう。
- ② 挑戦する気持ちや好奇心を大切にして、日頃十分に時間をかけられていないことに取り組んでみよう。

